

# おぎのやすお 荻野泰男

所沢市議会議員[保守系無所属] 市政リポート Vol.51 May.2015  
 (納得できる所沢市政を!!) www.oginoyasuo.com



大きな夢や理想を語りながら、地道に着実に…

「一人の議員の力だけで出来ることは何一つない」ということを議員としての活動の中で学びました。

そして、議員が自らの活動の証として後世に残せるものは、会議録上の「言葉」しかないと思ひ至るようにもなりました。荻野泰男は、「8つの主な重点政策」を柱に、発言の機会を決して無駄にすることなく、常に「着眼大局、着手小局の視点」と「素朴な正義感」を忘れず、所沢をもっと元気にするため、全力で活動に励んでまいります!!

## 【所沢市議会 本会議発言回数ランキングベスト5】

(平成26年12月現在)

| 順位 | 議員名(会派)  | 平成23年度 |    |     |    | 小計  | 平成24年度 |     |     |    | 小計  | 平成25年度 |    |     |     | 小計  | 平成26年度 |    |     |     | 小計  | 合計  |
|----|----------|--------|----|-----|----|-----|--------|-----|-----|----|-----|--------|----|-----|-----|-----|--------|----|-----|-----|-----|-----|
|    |          | 6月     | 9月 | 12月 | 3月 |     | 6月     | 9月  | 12月 | 3月 |     | 6月     | 9月 | 12月 | 3月  |     | 6月     | 9月 | 12月 | 3月  |     |     |
| 1  | 荻野泰男     | 35     | 37 | 43  | 50 | 165 | 39     | 41  | 38  | 51 | 169 | 44     | 47 | 42  | 48  | 181 | 40     | 41 | 47  | -   | 128 | 643 |
| 2  | Y 議員(共産) | 31     | 31 | 53  | 54 | 169 | 41     | 39  | 26  | 49 | 155 | 28     | 39 | 48  | 37  | 152 | 47     | 50 | 36  | -   | 133 | 609 |
| 3  | K 議員(至誠) | 41     | 45 | 46  | 84 | 216 | 2      | 副議長 | 2   | 2  | 62  | 55     | 51 | 57  | 225 | 46  | 52     | 56 | -   | 154 | 597 |     |
| 4  | W 議員(共生) | 36     | 26 | 41  | 30 | 133 | 44     | 43  | 40  | 51 | 178 | 36     | 33 | 36  | 43  | 148 | 31     | 33 | 44  | -   | 108 | 567 |
| 5  | I 議員(民主) | 30     | 31 | 38  | 41 | 140 | 48     | 36  | 39  | 44 | 167 | 31     | 35 | 37  | 37  | 140 | 35     | 36 | 39  | -   | 110 | 557 |

※上の表は「所沢市議会会議録検索システム」に基づき、各議員の本会議における発言回数を独自に集計し、その一部を抜粋したものです。

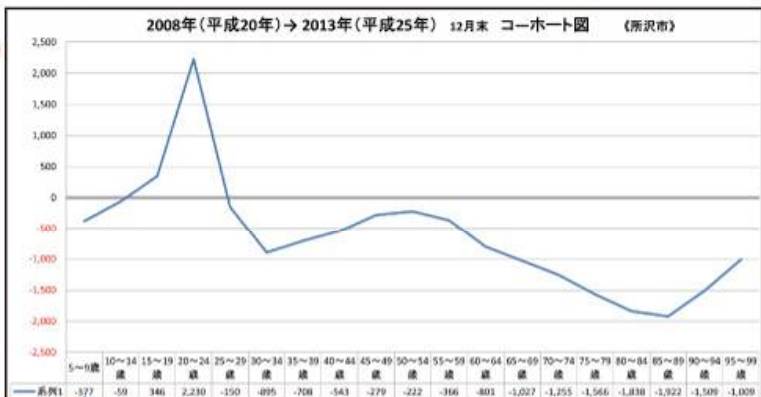
# おぎの やすお 荻野泰男の8大重点政策

## 1 人口減少対策

所沢市でもいよいよ人口の減少がはじまり、将来人口推計によると、平成31年前半には34万人を割り込むとされています。そこで、人口減少を抑制するため、総合的かつ戦略的な取り組みを推進します。

### 荻野泰男のこれまでの主な取り組みと成果、所沢市の現状

- 平成26年6月定例会の一般質問において、年代別人口増減図(コーホート図)を含む、市の人口の推移に関する情報提供の充実、行政区ごとの人口特性の分析等を求めました。その後、同年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が施行されたのを踏まえ、所沢市でも「地方人口ビジョン」等が検討、策定されることになりました。
- 具体的な政策として、たとえば、シニア世代と若い世代の住宅ニーズのマッチング、東急東横線との相互直通運転開始や圏央道の整備を活用した所沢市のPR・活性化等の提案を行ってきました。



【例】平成20年の0~4歳は計14,729人だが、5年経過した平成25年(5~9歳)では、14,352人になったため、377人減少。

### ※「コーホート図とは」

「コーホート」とは、同年出生した集団を意味する言葉で、「コーホート図」は年齢別の『人の動き』を分析する方法です。住民基本台帳の年齢別人口統計を基に、ある期間にその年齢の人が増加しているのか、減少しているのかを表やグラフで表したものです。このグラフは、所沢市の平成20年と平成25年の12月末人口での比較増減を示しています。



## 2 産業経済の活性化と財源の確保

地域の実情や特性に対応した規制改革、優良企業の誘致、圏央道を活かした工業団地の整備、地産地消の推進等による農業振興など産業経済の活性化、成長戦略等に取り組み、税収の確保や雇用の創出を目指します。  
 市有財産の有効活用等による新たな自主財源の確保を目指します。

### 荻野泰男のこれまでの主な取り組みと成果、所沢市の現状

- 圏央道・入間からほど近い三ヶ島工業団地の拡張をはじめとする産業振興については最重要課題として継続的に取り組んできました。平成26年3月に改定された「所沢市街づくり基本方針(都市計画マスタープラン)」において、同工業団地周辺地区は拡張に向けた土地利用を目指すことが明確に位置づけられました。
- 貸付事業や広告事業等を含め、市有財産の有効活用に係る提案を行うとともに、事業残地等の最適な活用方策に係る方針や計画の検討について提案を行いました。

- 市有施設における自動販売機設置業者の公募等について、一般質問において継続的に取り上げてきたところ、統一的に手続が行われるよう要綱が作成され、今後の新設や増設については、原則として公募で設置事業者を決定することとなりました。



### 3 健康長寿の実現と地域医療の充実

教育機関(健康福祉科学科を有する早稲田大学等)や民間企業(日本光電工業株式会社をはじめとする医療機器メーカー等)との連携も含め、健康長寿延伸のための取り組みを推進するとともに、地域医療の充実を図ります。

**荻野泰男のこれまでの主な取り組みと成果、所沢市の現状**

- 健康長寿の延伸に係る取り組みとしては、医療ポイント制度の導入や厚生労働省の国民運動である「スマートライフプロジェクト」への参加を提案した結果、所沢市保健センターとして同プロジェクトに登録がされました。
- 市民環境常任委員会として、所沢駅東口に総合技術開発センターの建設が進められている日本光電工業株式会社(東京都中野区)を訪問し、同社の荻野会長から直々に所沢市における事業計画等についてご説明いただきました。
- 平成26年6月定例会において、公的病院等への助成に関する特別交付税措置の活用について取り上げたところ、平成27年度当初予算において、市内唯一の公的病院である社会医療法人至仁会 圏央所沢病院の緊急医療専用病床に係る予算が約6000万円計上されました。

### 4 美しく个性的で災害にも強いまちづくり

景観計画の推進、無電柱化(電線類の地中化)等により、環境や景観に配慮し、災害にも強い街づくりを進めるとともに、マンパワーの活用を図り、地域コミュニティの強化を目指します。

**荻野泰男のこれまでの主な取り組みと成果、所沢市の現状**

- 平成27年3月定例会の際、環境に配慮した政策の一環として、“自転車によるまちづくり”の推進について取り上げました。市内には自転車と大変関係の深い有名企業があることもあり、自転車道の整備やサイクリングマップの作成、さいたま市に引けをとらない自転車レースの開催等の提案を行いました。
- 公園における防災機能の強化、小中学校における防災教育の充実、防災士資格の取得推進、消防団支援法(消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律)の成立に伴う市の対応など防災・減災施策については、一般質問でも重点的に取り上げ、航空公園の防災機能の強化(かまどベンチ等の設置)等の成果がありました。
- 比良の丘(堀之内地内)をはじめ、市内景観良好地における木製ガードレールの設置を提案したほか、平成26年3月には自ら作成した「無電柱化の促進を求める意見書」が全会一致で採択され、国に提出されました。

### 5 2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した所沢市の活性化

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを契機として、ソフト・ハード両面で所沢市の活性化につながるような取り組みを総合的に推進します。

**荻野泰男のこれまでの主な取り組みと成果、所沢市の現状**

- 2012年のロンドン開催、2014年のソチ開催の際、市ゆかりの出場選手(主に早稲田大学所沢キャンパス関係者)に対する激励等について提案を行いました。
- 2020年の東京開催については、追加種目の実施に向けての対応、市内での文化プログラムの実施について、検討を求めました。

### 6 行政の人財活用と機動的な市役所の実現

人事労務の専門家(社会保険労務士)として、市職員のスキルやモチベーションを更に向上させるための提案を積極的に行い、出来ない理由を考えるのではなく、どうすれば出来るのかを考える市役所文化への転換と機動的な行政の実現を目指します。

**荻野泰男のこれまでの主な取り組みと成果、所沢市の現状**

- 市職員の採用、研修等については一般質問においても再三取り上げ、採用試験内容の改善、人材募集に係る情報提供の充実、民間企業への派遣も含めた研修の充実強化等の成果が上がっています。
- 毎定例会において出来るだけ幅広い分野にわたる一般質問を行うことで、それぞれの所管課の職員とコミュニケーションを深め、他自治体における先進事例等の情報の共有化を図るよう心掛けてきました。

### 7 議会の機能強化

行政を監視する機能にとどまらず、議会基本条例に規定された議会報告会や政策討論会などの仕組みをさらに活用するとともに、予算・決算審議等の更なる充実を図ることにより、議会の政策立案機能、立法機能、広聴広報機能等を高めることを目指します。

**荻野泰男のこれまでの主な取り組みと成果、市議会の現状**

- 広聴広報委員会副委員長を務めた当時、議会報告会の充実、市議会ツイッターの導入、議会開催告知ポスターでの芸術総合高校との連携等に取り組みしました。
- 市議会全体としては、予算特別委員会の設置、政策討論会の開催(荻野泰男も「交通政策」をテーマに行われた回に参加)等の新たな取り組みがありました。

### 8 地域の諸課題の解決

武蔵藤沢駅前から延長される新設道路の早期整備、主要交差点の渋滞解消、安全性・利便性向上のためのインフラ整備(上下水道など)、地域公共交通の充実等の課題に地域の皆様とともに取り組みます。


**荻野泰男のこれまでの主な取り組みと成果、所沢市の現状**

- 上藤沢・林・宮寺間新設道路については、年1回以上は一般質問等で取り上げ、進捗状況等を確認しました。平成26年3月には第1工区(国道463バイパス～浅間山通り)のうち、所沢市分が市道4-1366号線として正式に認定されました。その後、平成27年度当初予算において、関連予算として計1億3117万9千円(市道拡幅用地購入費など)が計上されました。
- 地域公共交通については、市民環境常任委員会として高齢化時代における交通政策を重要なテーマと位置づけ、先進自治体への視察や専門家を迎えての議員研修会の開催等に取り組んだ結果、平成26年11月、「今後の地域公共交通の検討に関する提言」を9名の委員会メンバーで取りまとめました。

#### 地方行政研究会を立ち上げました!

本年1月、田中秀征さんを顧問に迎え、東は岩手県から西は岡山県までの地方議員をメンバーに「地方行政研究会」を立ち上げました。今後は各地の先進事例等を学びながら、それぞれの自治体での政策に反映していきたいと考えています。


“TBSサンデーモーニングでお馴染みの”田中秀征さんからのメッセージ



荻野泰男君とのつき合いはかれこれ20年ほどになります。その間、一緒に勉強したり視察に行ったりして絶えず意見を交換してきました。彼の考え方を一言で言うと、やはり「正統派の保守」という印象です。偏りがなく、一時的な風にも乗らずに大道を進む姿勢には敬服せざるを得ません。最近、彼は他市の有志市議と地方行政研究会を立ち上げ、その会長に推されました。これからさらに大きく飛躍する彼の活躍に期待するところは大了。彼を支える市民の皆さんには心から敬意を表しています。 田中 秀征さん(民権塾主宰・元経済企画庁長官)

Tanaka Shuuei

#### かつて「ブロードキャスター」にも出演されていた古川俊治さんからのメッセージ





荻野泰男議員とは、若手改革派の仲間として大変親しくさせて頂いており、難病対策等についても力を合わせて取り組んでいます。荻野議員には、海外経験に基づいた広い視点から、新しい時代の日本の地方政治を創って頂けるとおもいます。これからも共に頑張りましょう! 古川 俊治さん(参議院議員・医学博士・弁護士)

Kurikawa Toshiharu

**【プロフィール】**

●1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。血液型O型。●1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。●松竹(株)勤務、豪州・メルボルン留学を経て、現在社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー(CFP認定者)。●行政書士、防災士、日本ソムリエ協会認定ワインエキスパート、TOEICテスト885点などの資格を保有。●所沢市議会議員(2期)。市民環境常任委員会委員長、建設水道常任委員会副委員長、議会基本条例制定に関する特別委員会副委員長、広聴広報委員会副委員長などを歴任。●NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生・所沢商工会議所青年部会員・所沢明生病院地域評議員。

Blog [Twitter](https://twitter.com/oginoyasuo)